

高安詰所だより

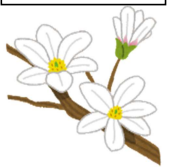
第26号

立教187年

2月23日



おさづけの理、拝戴しました！



「ステップ」

年祭活動も二年目に入りました。自分自身、一年目の歩みを振り返ると、諭達に示される「ひながたの道」、「おたすけの日々」を通ってきたとは凡そ言えず、申し訳なく反省しきりです。けれども「反省だけなら猿でもするんじゃない」という父の仕込みを思い返して、まだ二年ある、これからが正念場だ！と気持ちを切り替え、リフレッシュしたいと思います。

大教会長様は三年かけての心定めだから、ホップ、ステップ、ジャンプの三段跳びに喩えるなら、ステップにあたる二年目は、ホップより少しでも前進するようお話下さいました。たとえホップで思うような結果を出せなかったとしても、ステップで挽回すればジャンプに繋がり、きつと心定めに届く。そう信じて、今年も全力で「にをいがけおたすけ」に励ませて頂きましょう。

詰所でも、お帰り下さる皆様に「満足頂き、何度でもお帰り頂けるよう、今年も「明るく楽しく暖かく」お迎えさせて頂きます。

詰所行事予定（三月）

四日 詰所常会

八日 にをいがけ実動

十四日 おつとめ勉強会

十七日 直轄祭

二十日 勤務者修練

二十三日 大教会月次祭

二十四日 大教会春季霊祭

年祭活動よふぼく決起の集い（大教会）

二十五日 月例朝礼

二十六日 本部月次祭

二十七日 本部春季霊祭

◎小鼓勉強会

毎月二十五日、午前十時～十二時まで、詰所二階中広間にて「小鼓

勉強会」を開催しています。どなたも気軽にご参加下さい。



年 祭 活 動

陽気ぐらしへ

一に、ひながたの道

二に、おたすけの日々

千四百名の初席者、四百名の修養科生のご守護を

教祖百四十年祭 お問い合わせ（本部神殿）

（毎週日曜、祝日、二十五日 午前十一時半より）

おつとめ後、おさづけのお取次ぎを頂けます

おやさとひのきしん

・神苑、境内地 受付（朝づとめ後）

・おやさとやかた東棟周辺 受付（八時～十五時）

・豊田山墓地 受付（九時～十六時半）

（日帰りコース） 次回は三月十七日

（テーマ 親神様のご守護と教えの実践）

（二泊二日コース） 七月六、七日

（テーマ ふしの受け方）

よふぼく講習会

*詳細、申し込みは天理教ホームページ、若しくは詰所まで



「修養科生」大募集！

年祭活動二年目、実動の今年、日々「にをいがけおたすけ」に励み、丹精の限りを尽くして、修養科にお導きしましょう。昭和十六年開設の修養科は今年一千期という節目を迎えます。

「よふぼく決起の集い」

・・おたすけの日々

三月二十四日、大教会春季霊祭の後に「年祭活動よふぼく決起の集い」が開催されます。年祭活動二年目の今年は実動の年。サブタイトルに「おたすけの日々」とありますように、「にをいがけおたすけ」を日々実践しておられる弁士の方々の熱のこもったお話を聞いて、是非実動に踏み切るきっかけとして頂きたいと思います。

詰所の動き

ロビーコンサート（二月二十六日）

一月のロビーコンサートは、春季大祭で祭典開始時刻が普段より遅く、また小雪交じりの天候の影響も



あつて、観客こそ少なかったものの、飛び入りの元気な若者たちが舞台に上がり、打楽器の即興演奏を披露してくれました。皆一生懸命に演じてくれて、和気藹々と楽しい「一手一つ」のコンサートになりました。

にをいがけ実動（二月八日）

二月は額田部地区に出動しました。余りの寒さに身が縮みましたが、猛吹雪の中、増井りん先生が大和川に掛かる粗末な木橋（高橋）を這うようにして渡り、命からがらおちばがえりされた（教祖伝逸話篇「雪の日」、その高橋周辺での「にをいがけ」ということで、先人の御苦労が偲ばれ、またこのような厳寒のさなかに監獄所でご苦労下された教祖のひながたも一層身に感じられて、心の底から勇氣と力が沸々と湧き上がり、勇んでつとめさせて頂きました。



検定講習

第百三十八回「教会長資格検定講習会」

に、高安から六名が受講されました。二十一才から五十八才までと幅広い年齢層ですが、全員が教会長後継者で、近い将来に教会を担うべく、この旬に揃って受講されました。皆真剣に教



を学ばれ、おてふりのお稽古にも熱心に励まれて、頼もしい限りです。

おちばに伏せ込む若者達

庄慶真人さん（淡路三原・三淡）

庄慶真人さんは現在、天理教校専修科生としておちばで学んでいます。この四月から二年生となり、卒業後は青年として詰所で伏せ込むことになっていますが、



今も授業を終えて神殿掃除のひのきしんをつとめた後は、まっすぐ詰所に帰り、消灯まで「青年見習い」を真面目につとめてくれています。

学校では「ラグビーサークル」に入っていて、まさに青春真只中とい

うところです。本人も学校が楽しくて仕方がないらしく、毎朝さつそうと自転車に飛び乗り、嬉しそうに登校していますが、何故か遅刻が多く、時折学校から呼び出しを頂いています。それでも将来の頼もしい「よふぼく」に、期待大です。

高安詰所モットー

- 五つ いつものなしかた
- 六つ むごいことをださぬよう
- 七つ なんでもたすけやい
- 八つ やしきのしまりかた
- 九つ ここでいつまでも
- 十ど ところのおさめかた

（教祖お言葉）

明るく楽しく暖かい
高安詰所



発行 天理教高安大教会信者詰所

発行者 芦田孝廣

印刷 天理市守目堂町二五五番地一

Tel 0743-63-0421